

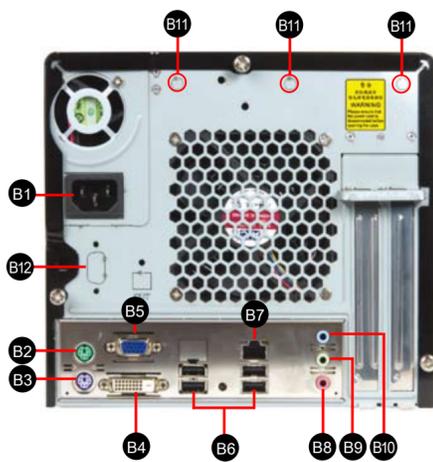
SG41J1 クイックガイド【日本語】

正面パネル



- F1. HDD LED
- F2. 電源スイッチ / 電源 LED
- F3. ODD 取り出しボタン
- F4. USB2.0 ポート
- F5. マイク
- F6. ヘッドフォン

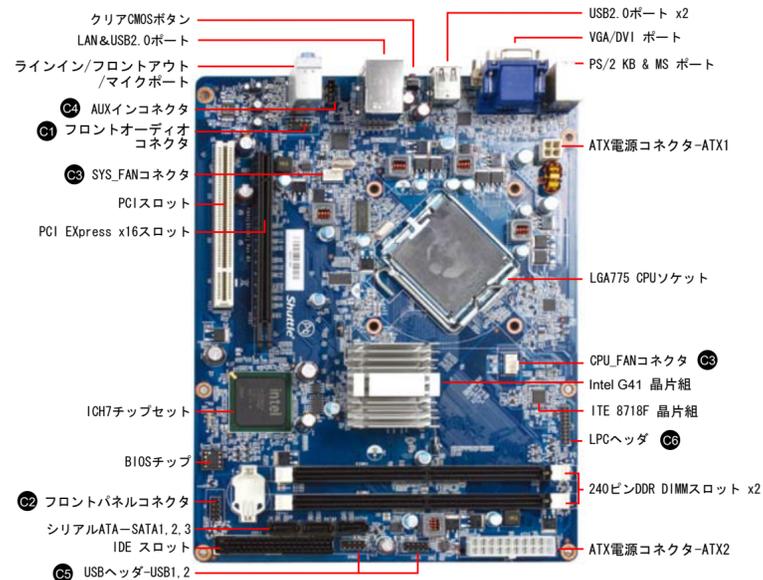
背面パネル



- B1. AC 電源ソケット
- B2. PS/2 マウス ポート
- B3. PS/2 キーボード ポート
- B4. DVI ポート
- B5. VGA ポート
- B6. USB2.0 ポート
- B7. LAN ポート
- B8. マイク イン ポート
- B9. 正面アウト (L/R) ポート
- B10. ライン イン ポート
- B11. ワイヤレス LAN パフォーマンス
- B12. Serial ポート パフォーマンス

⚠️ PCI expressにカードを挿入した場合、DVIポートは動作致しません。

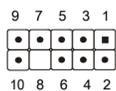
メインボード図



ジャンパ設定

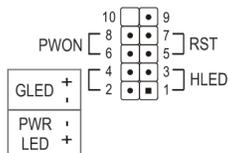
C1 フロントオーディオヘッダ

- ピン割り当て (JP3):
- 1=MIC2_L
 - 2=AGND
 - 3=MIC2_R
 - 4=FRONT-JD
 - 5=LINE2-R
 - 6=SENSE1_RETURN
 - 7=FRONT_SENSE
 - 8=KEY
 - 9=LINE2-L
 - 10=SENSE2_RETURN

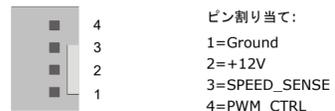


C2 正面パネルコネクタ

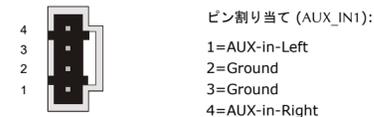
- ピン割り当て (JP2):
- 1=+HD_LED
 - 2=PWR_LED
 - 3=-HD_LED
 - 4=GND
 - 5=RST_SW
 - 6=PWR_SW
 - 7=GND
 - 8=GND
 - 9=NUUL
 - 10=KEY



C3 FANコネクタ (CPU_FAN1, SYS_FAN1)



C4 AUX-INコネクタ

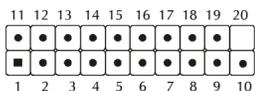


C5 USBヘッダ

- ピン割り当て (USB1,2):
- 1=5V_USB
 - 2=5V_USB
 - 3=USB A-
 - 4=USB B-
 - 5=USB A+
 - 6=USB B+
 - 7=GND
 - 8=GND
 - 9=KEY
 - 10=NULL
- | | | |
|----|---|---|
| 10 | ● | 9 |
| 8 | ● | 7 |
| 6 | ● | 5 |
| 4 | ● | 3 |
| 2 | ● | 1 |

C6 LPCヘッダ

- ピン割り当て (JP1):
- 1=+12V
 - 2=5V
 - 3=5VSB
 - 4=SERIRQ
 - 5=SIO48M
 - 6=SIO_PCLK
 - 7=SIORST
 - 8=LFRAME
 - 9=LAD3
 - 10=LAD2
 - 11=-12V
 - 12=3VSB
 - 13=NULL
 - 14=LDRQ0
 - 15=SIO_PME
 - 16=LAD1
 - 17=LAD0
 - 18=+3.3V
 - 19=GND
 - 20=GND



安全に関する情報

Shuttle XPC をセットアップする前に、次の注意事項をお読みください。

注意
バッテリーを間違えてセットすると、このコンピュータが損傷する原因となります。交換する際は、Shuttleが推奨するバッテリーと同じもの、または同等のものだけを使用するようにして下さい。使用済みバッテリーは、メーカーの指示に従って処分して下さい。

レーザー準拠声明

このPCの光ディスクドライブは、レーザー製品です。ドライブの認証ラベルは、ドライブに記載があります。

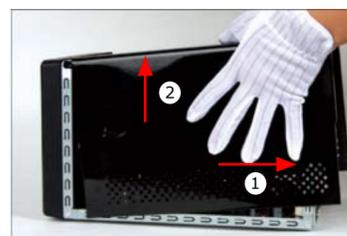
クラス 1 レーザー製品

注意: 開けると不視可レーザーが照射されます。光線の暴露を避けて下さい。

A. 取り付けの開始

注: 安全のために、ケースを開ける前に電源コードを外していることを確認してください。

- シャシカバーの3本のネジを抜きます。
- カバーを後ろと上方向にスライドさせます。



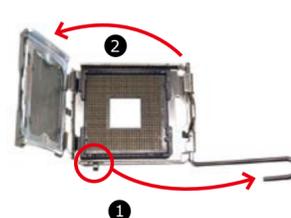
- ラックマウントネジを外し、ラックを取り外します。



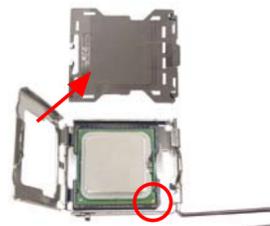
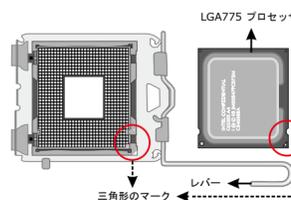
B. CPUの取り付け

- まずソケットレバーのロックを解除し引き上げます。
- CPU ソケットの金属製ロードプレートを持ち上げます。

注: この 775 ピンソケットは壊れやすく、簡単に損傷します。CPU を取り付けるときは特に注意を払い、CPU を取り外したり交換する回数を制限してください。



- CPU とソケットを正しい位置に置き、CPU 隣の黄色い三角形をソケットの三角形に合わせます。CPU が完全に水平になっていることを確認し、CPU をソケットに挿入します。
- 保護ソケットカバーを取り外します。ロードプレートを開き、CPU ソケットレバーを下げて所定の位置にロックします。



注: CPU とソケットを正しく合わせないと、CPU が損傷する原因となります。

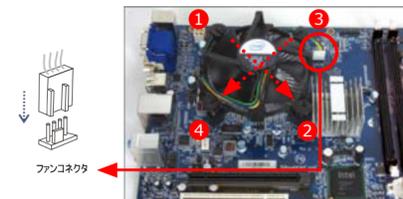
- CPU に熱伝導グリスを均一に塗布します。



注: 塗り過ぎないようにしてください。

C. CPUクーラーの取り付け

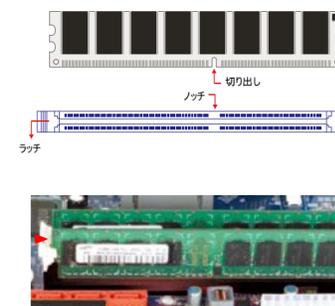
- CPUクーラーをマザーボードに取り付け4点を締めます。その後、FANコネクタを差し込みます。



備考: 設置にあたり、ご購入されたIntel CPUのユーザーガイドもご参照下さい。
最大CPUクーラーサイズ: 75 x 75 x 80mm

D. DDRメモリーモジュールの取り付け

- DIMMラッチのロックを外します。
- DDRモジュールの切り出しをDIMMスロットのノッチに合わせ、DIMMスロットにスライドさせながら入れます。



- ラッチが閉まっていること、DDRモジュールがしっかり取り付けられていることを確認します。

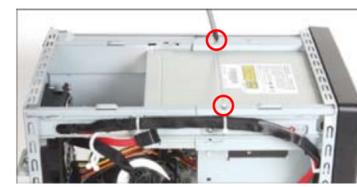
注: 必要に応じて、追加のDDRモジュールを繰り返し取り付けます。

E. HDDと光学ドライブの取り付け

- HDDと光学ドライブをラックの中に置き、横からネジで締め付けます。



- ラックを本体に入れ、ネジで締めます。



- 本体横にまとめられているケーブルより光学ドライブの電源ケーブルを取り出します。

- シリアルATAケーブルと電源ケーブルをHDDへ接続します。



- IDEケーブルと電源ケーブルを光学ドライブへ接続します。

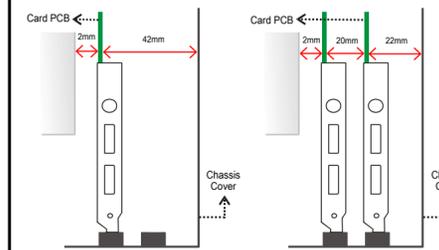
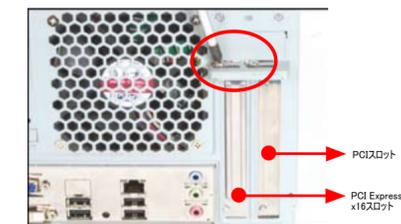


注: COM及びLPTポートブラケットについては弊社までお問い合わせ下さい。

F. アクセサリの取り付け

- 拡張スロットのブラケットのネジを外します。背面パネルのブラケットを外し、脇に置きます。

注: ディスプレイカードの受け入れられる最大サイズは、273mm x 98mm x 38mm。



- PCI/PCI Express x16 カードを PCI/PCI Express x16 スロットに取り付けます。



- ブラケットをしっかり締め付けます。

G. 完了

- カバーを元に戻し、ネジを再び取り付けます。



- 完成です。

注: BIOS画面より Load the optimized BIOS を設定して下さい。